

The background features a light blue gradient with a central, soft, circular glow in shades of yellow and orange. Five blue water droplets of varying sizes are scattered around the central glow. The text '節水と学校' is centered in a bold, black, sans-serif font.

節水と学校

「学校」では、どのような方法で節水を行っているのかについて調べてみました。その内容について、大きく三つに分けて紹介します。

- ・節水の工夫
- ・節水器具の使用
- ・その他の節水に関わる事

まずは、**節水の工夫**について紹介します。

- 1、学校での「節水ルール」を徹底する
 - 2、ぞうきん、筆などを洗うときはバケツを使う
 - 3、水洗トイレの大、小レバーを使い分ける 等
- が多くみられました。

続いて、節水器具の使用について紹介します。

一点目は、「雨水タンク」です。

雨水活用により小さな雨水タンクでも、たくさん設置することでミニダム効果が、期待できます。

二点目は、「エコパルプ」です。

「生徒が1人1日に学校で使用する水の量の平均」
が、約55ℓ(ペットボトル27.5本分)とすると、

この「エコパルプ」を利用することで、

約44ℓ(ペットボトル22本分)になり

約11ℓ(ペットボトル5.5本分)の節水となります。

最後に、その他の節水に関わる事について
紹介します。

「環境ISO」というのを知っていますか？

環境ISO(ISO14000s)とは、「環境」に関する
国際規格を14000番台に振り分け、そのうち14001
を規格とすることです。

この活動は、「**学校版環境ISO**」として、学校でも取り組まれています。

「**学校版環境ISO**」は、多くの学校で行われています。

そのなかでも、熊本県では、平成19年度から県内すべての公立小中学校が参加し、この活動への積極的な取り組みが多くみられています。

以上が、「節水と学校」について調べた内容になります。